

ふくちやまし

議会だより

2024
11



■発行／福知山市議会 ■編集／広報広聴委員会 ■令和6年11月発行 No.146



三和荘からの眺望

※関連記事…P24「元気やで福知山!」で紹介しています。



市議会ホームページの
アクセスはごちらから

福知山市議会公式
Instagram

福知山市議会公式
Facebook

令和5年度決算審査

歳入・歳出とも過去2番目の大型決算 4~7

ここが聞きたい！9月定例会

一般質問 各会派から18議員が質問に登壇！ 11~20

9月定例会

◇全天候型公認陸上競技場の整備計画、三段池公園テニスコート観客席シェルターの整備、衆議院議員総選挙の執行などにかかる補正予算を可決！

◇令和5年度各会計の歳入歳出決算などを可決および認定！

～一般会計は過去2番目の大型決算、実質収支は9億円の黒字確保～

◇「イスラエル・パレスチナの紛争に対して恒久的平和実現を求める意見書」を国に提出

8月29日から10月31日までの64日間にわたって9月定例会を開催しました。

この定例会では、全天候型公認陸上競技場の整備計画、また衆議院議員総選挙の執行などの補正予算、条例の一部改正、人事案件、令和5年度決算の認定など、31議案が市長から提案され、いずれも原案どおり可決・認定・同意しました。

令和5年度決算の認定などについては、決算審査委員会において、9月25日～27日に所属別質疑、10月7日に総括質疑、8日に自由討議などを行い、10月28日に全議案可決および認定しました。

一般質問は、9月9日、10日、11日の3日間で行われ、18人の議員が質問を行いました。（質問内容はP11～20をご覧ください）請願については、2件が提出され、いずれも不採択となりました。また「イスラエル・パレスチナの紛争に対する恒久的平和実現を求める意見書」を全員賛成で可決し、国に提出しました。

9月定例会で決まった主な案件

令和6年度一般会計補正予算（第3号）

（万円未満切捨）

◇（仮称）荒河スポーツ施設基本構想・基本設計業務（全天候型公認陸上競技場の基本構想・基本設計業務にかかる債務負担行為限度額の設定）	2249万円
◇京野菜生産加速化事業（京のブランド產品などの生産を支援）	1507万円
◇国際大会等開催準備事業（三段池公園テニスコート観客席シェルターの整備）	500万円
◇厚生会館管理運営事業（厚生会館利用者の駐車場整備にかかる経費）	343万円
◇2025大阪・関西万博体験事業（小・中学生が大阪・関西万博を体験するための経費にかかる債務負担行為限度額の設定）	4576万円

令和6年度一般会計補正予算（第4号）

◇衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査執行事業	4068万円
-----------------------------	--------

条例

◇福知山市国民健康保険条例の一部改正	ほか
--------------------	----

その他

◇工事請負契約の締結（川口地域公民館・体育館大規模改修工事）	ほか
--------------------------------	----

人事議案

◇教育委員の任命（1人）、人権擁護委員の候補者の推薦（6人）

令和5年度福知山市各会計歳入歳出決算の認定など

◇一般会計、特別会計 9会計、企業会計 3会計

意見書

◇イスラエル・パレスチナの紛争に対して恒久的平和実現を求める意見書

令和6年度 補正予算審査

補正予算の主な審査内容を掲載します。

(円未満切捨て)

予算額 343万円

厚生会館の利用者向け駐車場整備

近隣事業者からの駐車場の貸出が終了したため、民間所有地を借りて、新たに駐車場を整備確保する。



御靈公園や広小路でイベントをする場合に駐車場の利用はできるのか。

原則として、厚生会館利用者の駐車場と想定しているが、御靈公園などを使いつつ厚生会館を借りていただく場合は関係者駐車場として利用できるよう調整できればと考えている。



文化・スポーツ振興課

予算額 1,507万円

京野菜生産体制の確立支援

京都府と連携して、収益性の高いブランド產品の育成強化のため、パイプハウスや低コスト生産に必要な機械などの整備経費を支援。



具体的な作物名と支援先は。



今回は、万願寺甘とう栽培を主体に、支援先はJA京都にのくに生産者グループなどを予定している。

農林業振興課

債務負担行為として 4,576万円

小・中学生に大阪・関西万博体験

「福知山市立学校教育内容充実推進プラン」に基づき、小学4年生から中学3年生までを対象に、2025大阪・関西万博を体験するため、入場チケットの予約、貸切バスの確保などを事前に進めていく。



ぜんぶのいのちと、
ワクワクする未来へ。

開催期間 2025年4月13日(日)~10月13日(月)
開催場所 大阪 夢洲(ゆめしま)



参加・不参加は学校ごとに決める
ことができるのか。



学校教育課

校長会と教育委員会などで方向性を協議したものであり、参加の方向ですでに両者合意している。

債務負担行為として 2,249万円

全天候型公認陸上競技場整備を計画

荒河調節池造成に伴い、生じた盛土用地を活用し、サッカーやラグビーなど多種目も行える陸上競技場の整備に着手するための基本構想・基本設計業務を行う。



基本構想策定の進め方は。



地元や関係機関へのヒアリング、市民アンケートなどと並行して、広報ふくちやまやSNSでの情報発信なども進めていきたい。

「債務負担行為」とは

本来予算は单一年度で完結するのが原則であるが、一つの事業が单年度で終了しない場合や事前に用意をしておく必要がある場合などに、あらかじめ後年度の予算支出の約束を決めておくこと。

決算額 1億4,890万2,948円

ふるさと納税関連事業(事務経費)

生まれたふるさとや応援したい自治体に寄附することで、寄附金額の3割以内相当の返礼品を受け取れる制度。



Q

令和5年度のふるさと納税額は実質で減額となっているが、その要因と今後の取り組み方は。

ポータルサイトの変更で、受付ができない期間があったことや制度改正で、地場産品の基準厳格化などが影響した。次年度は、新たな返礼品の開発やシティプロモーションと連携した認知度の向上に努めたい。



A

秘書広報課

決算額 4億3,450万円

消防救急デジタル無線更新事業

耐用年数が超過する無線機器の更新。



耐用年数が超過する無線機器

Q

更新されたデジタル無線機器などとはどのようなものか。



A

基地局に設置している無線回線制御装置の無線機本体および消防車両、救急車などに積載している移動局の無線機器一式である。

通信指令課

令和5年度決算審査

歳入・歳出とも 過去2番目の 大型決算

延べ56人 201項目

決算審査委員会
録画配信は
こちらから



決算額 561万7,331円

ごみの減量ふくちやまモデル推進事業

環境に配慮したごみの適正処理の仕組みの整備とごみの減量・資源化の推進を図る事業。

プラスチックは
えらんで 減らしてリサイクル



Q

意識改善や行動変容につながるどのような啓発活動を行ったのか。

小学校4年生の社会学習として施設見学を受け入れており、啓発のために2本の映像資料とパンフレットを作成している。



生活環境課

決算額 2,047万9,800円

防災マップ整備事業

浸水想定区域や土砂災害警戒区域などの掲載に加え、災害時における避難などに活用される総合防災ハザードマップの作成。



Q

自治会に加入されていない方への対応は。

自治会長を通じて自治会未加入者にも配布協力をお願いしているが、回覧や配布物が行き渡らない場合もあり、可能な限り行き渡るよう配慮したい。



危機管理室

決算額 1,238万9,609円

いきいき・おでかけ応援事業

運転免許証を持たない75歳以上の高齢者に、バス・タクシーなどに利用できるおでかけ応援チケットを交付する事業。



Q

アンケートでは、チケット枚数が少ないという意見もあるが。

チケットを増やしてほしいというご意見がある一方で、地域により公共交通の格差があることで、対象要件には該当していても申請されない方もあったのではないかと感じている。今後2年目のアンケートの結果も踏まえて実証期間終了後の施策に活用していきたい。



高齢者福祉課

決算額 2,306万1,819円

地域生活支援事業

障害のある人などからの相談に応じ、必要な情報提供や福祉サービスの利用援助などを行うことで、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう支援する事業。(日常生活用具給付事業)



Q

支出額が当初の見込みより多くなった理由は。

紙おむつなどの排泄管理支援用具が前年度と比較して増加したためで、支援用具を給付した人数は235人であり、そのうち紙おむつについては38人に支給している。



障害者福祉課

収入額 3億1,578万2,645円

学校給食費諸収入

小学校14校、中学校9校に1日約6,700食、年間190回の学校給食を提供。学校給食費を公会計化することで、口座振替率100%を目指す。



Q

公会計化したことでの令和5年度収納率はどのような状況となっているか。



学校給食センター

令和5年度の調定額3億1,824万7,116円に対して収入額は3億1,578万2,645円で、未納額は、246万4,471円。収納率は99.23%となっている。

決算額 2,584万1,534円

生誕110年佐藤太清展事業

日本画家佐藤太清画伯の画業と功績を顕彰するため、平成5年度は板橋区立美術館、八幡浜市美術館、福知山市佐藤太清記念美術館で巡回展を開催。



基金からの繰入金により事業が賄われているが、基金設立の経緯と使用の目的は。

基金は平成13年に画伯からの寄付とその後の遺族からの寄付を原資に設立されており、主に美術館の整備や制作後70年～80年経過した絵画の補修管理に使用している。



文化・スポーツ振興課

決算額 1,467万716円

ゼロカーボンシティ推進事業

2050年温室効果ガス排出量実質ゼロを目指し、市民・事業者・行政が一体となって、温室効果ガスの削減を進める。



太陽光パネルを設置した三段池公園総合体育館



令和5年度の取り組み成果は。

公共施設群を含む未利用地などへの再エネ設備導入調査業務により、どれくらい発電が期待できるかの可能性調査を行った。また、家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業は、決算額392万5,000円、交付件数27であり、住宅での太陽光発電設備と蓄電池の同時設定を支援した。



エネルギー・環境戦略課

決算額 293万2,612円

子育て総合相談窓口事業

課題を抱える子どもの支援の充実のため、子ども政策室に「子育て総合相談窓口」を設置し、各種手続き、相談にワンストップで対応している。その機能の中で不登校・ヤングケアラーへの対応も強化。



支援を必要とするヤングケアラーの早期把握につなげるための課題は。



子ども政策室

ヤングケアラーの実情はデリケートで表面化しにくい面があるため、子どもや保護者の複雑な心情などに配慮しつつ周囲が早期に気づき適切な支援へと導くことが課題と捉えている。

決算額 10万440円

長田野工業団地利活用増進計画企業交流プラザあり方検討事業

築50年が経過し老朽化がみられる企業交流プラザのあり方を検討し、今後の機能や規模など施設更新の方向性を検討する事業。



令和5年度の予算311万円に対し執行額が10万円と低くなった理由は。



産業観光課

基礎調査を進めるに当たり、あり方検討委員会の中で既存データの活用ができたことや各団体および立地企業の方々の協力により調査を外部委託せずに変更対応できたため。

総括質疑

■歳入関係

問 財源構成において、自主財源と依存財源、各々のメリット、デメリットは。

答 自主財源は市税や使用料など、地方公共団体の自主的な収入であり、自由に使用できるメリットがある。また、依存財源は国、府支出金や地方交付税、市債など、国や都道府県などからの交付や割り当てられる収入で、普通建設事業や災害復旧事業のような自主財源では賄えきれない大きな財政支出を伴う事業を進める上で有効な財源となる。一方で注意すべきデメリットとしては、自主財源のうち、市税については、景気の動向や国の制度改正の影響を受けることがある。また、依存財源のうち市債については発行額が多額になると後年度の公債費が増加することとなり、財政の硬直化を招くことがある。

■歳出関係

問 令和5年度の実質収支は黒字である一方、実質単年度収支が赤字となつた理由は。

答 令和5年度の実質収支は、令和5年度の実質収支は黒字である一方、実質単年度収支が赤字となつた理由は。財政状況が悪化したことは捉えていない。



台風7号の災害復旧工事

原油価格高騰緊急対策や大型事業、災害復旧事業に係る投資的経費が増加した一方、市税収入の増加、国の経済対策による普通交付税の追加措置、合併算定賛同減対策基金

問 市債残高が増加したことによる財政運営への影響は。

答 令和5年度の市債残高は、全会計で837億734万円であり、そのうち交付税に算入される額を除いた実質的な市債残高は378億6155万円で、前年度から約5億3千万円の増加となっている。実質的な市債残高が前年度に比べて増加したことで、すぐさま財政運営に影響が出るとは考えてい

たことの影響が予見される。一方、支出については、医薬品、診療材料の納入価格は、原材料費などの高騰により上昇傾向が続いている。さらに、人件費について人事院勧告の増額見直し勧告もあり、増加の流れが続くことが想定されている。このように今年度以降、病院経営は大変厳しいと考えている。



問 市債残高が増加したことによる財政運営への影響は。

できた。大江分院についても、経費削減などに努めた結果、約1500万円の黒字を確保できた。今後の収入面については、薬価が下がり、材料価格を合わせるとマイナス改定

格を合わせるとマイナス改定

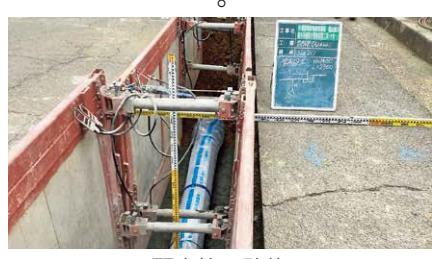
格を合わせるとマイナス改定

格を合わせるとマイナス改定

格を合わせるとマイナス改定

問 決算から見た上下水道事業の経営分析と、今後の持続可能な事業運営とは。

答 令和5年度、水道事業では1億6千万円超、下水道事業では3億5千万円超の純利益を計上することができた。これらは上水道事業等包括的民間委託の導入や下水道の施設統合などの経営改善に取り組



問 決算から見た上下水道事業の経営分析と、今後の持続可能な事業運営とは。

答 令和5年度、水道事業では1億6千万円超、下水道事業では3億5千万円超の純利益を計上することができた。これらは上水道事業等包括的民間委託の導入や下水道の施設統合などの経営改善に取り組

討論

反対討論 1件
賛成討論 1件

全議案原案可決および認定

委員会審査報告

主な質疑を掲載します。



総務防災委員会

■福知山市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正

問 今回の改正は文言整理のみで、条文の適用範囲に変更はないのか。

答 変更はない。

■福知山市国民健康保険条例の一部改正

問 緊患などとして医療機関を受診した場合、保険料などの徴収猶予が最長1年となるケースとは。

答 例えば、受診した方の判断能力が不十分で、身寄りの有無が判断できない場合、職権で生活保護の開始を決定した後、国保の被保険者であることが判明すると治療に要した医療費10割の支払いが請求されることがある。これを未然に防ぐため、成年後見人を選任するために必要な期間として最長1年間を見込み、保険料の徴収猶予を行うものである。

反対討論、賛成討論

なし
審査結果

付託議案全て全員賛成で可決



教育厚生委員会

■市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部改正

問 3歳未満の子どもの一時預かりについて預かり日数と利用料金は。

答 幼稚園の利用料は3歳児から5歳児が令和元年度から無償になっている。現在、昭和幼稚園のみ2歳児を受け入れており、基本的な1ヶ月間の一時預かり料金は1万2千円である。名目上、一時預かりという名称だが、考え方として他の保育園で預かる形と同様である。

■工事請負契約の締結（川口改修工事）

問 川口地域公民館・体育館大規模改修工事

答 事故発生後、部課内で知徹底を行った。また、交通安全研修に参加し、安全運転の徹底を行っている。

反対討論、賛成討論

なし
審査結果

付託議案全て全員賛成で可決



産業建設委員会

■損害賠償の額について（空家等の管理について相続権があるとの誤認識に基づく通知により、必要のない相続放棄の手続きをした相手方費用の賠償）

問 内部協議から示談に至るまでの期間が長期にわたった理由は。

答 関係者が複数存在し、責任の範囲について整理に時間を要した。結果として、市確認不足による誤通知が発端であることから、市が賠償を行うこととした。

■損害賠償の額について（公用車の接触事故）

問 再発防止の周知徹底方法は。

答 は。

付託議案全て全員賛成で可決
なし
審査結果
反対討論、賛成討論

■再生可能エネルギーを活用した高機能な施設として太陽光発電や蓄電池、*V2H機器を備えた災害時にも信頼性の高い避難所としていく。

※V2H機器…電気自動車やプラグインハイブリッド車のバッテリーに貯めている電力を住宅・施設などの蓄電池に活用する機器

議会から国へ意見書

9月定例会において1件の意見書を可決し、国へ送付しました。

イスラエル・パレスチナの紛争に対して恒久的平和実現を求める意見書

パレスチナの武装勢力によるイスラエルへの大規模な軍事行動に端を発した紛争では、戦闘が長期化する中で、子どもや女性、高齢者を含む多くの死傷者が発生し、昨年10月の戦闘開始以降、ガザ地区の死者は4万人を超えている。

国際社会では、我が国をはじめ各国政府などから人道支援活動や停戦への働きかけが続いているが、停戦協議は難航し、イスラエルによるガザ地区への激しい攻撃が続いており、人の移動や物資の供給が大きく制限される中、食料や電力、医療品等の不足が深刻な状況にある。

また、大半の病院で機能が損なわれ、負傷者のみならず病人や新生児、幼い子どもまでもが

尊い命を落としてしまう悲惨な状況に深く憂慮している。さらに、現在はイスラエルとレバノンの武装勢力との戦闘が激化し、中東の戦闘の広域化に懸念が高まっている。

福知山市は、「恒久平和都市宣言」を行い人類共通の願いである恒久平和の実現を希求してきた。

については、国におかれでは、これまで以上に国際社会と連携し、人道的支援の継続、即時かつ恒久的な停戦の実現に向け、主導的な役割を果たしていただき、イスラエル・パレスチナ地域の恒久的平和が実現されるよう強く求める。

※全文は福知山市ホームページをご覧ください。

市民の皆さんからの請願審査

※討論の内容は、討論内容をもとに各議員が作成しています。



請願第8号 現行の健康保険証を残すことを国に求める意見書提出に関する請願

■請願者／福知山健康友の会 代表者 藤見 泰子 氏
他1名

■目的／現行の健康保険証を残すことを求める意見書を国へ提出することを求める。

■請願賛成討論

「道理のない現行保険証廃止」 吉見 純男

9月に入っての新聞社の調査でも、現行の保険証を残せとの回答が8割となっている。マイナンバーカードを作るかどうかは任意であり、それを保険証として登録するのも、マイナ保険証を使うかも任意となっている。任意の制度を普及するために、現行の保険証を廃止することは全く道理がないと考え賛成する。

止することは全く道理がないと考え賛成する。

■請願反対討論

「DXやICT制度を進めるべき」 岩崎 崇央

マイナンバーカードは、我が国が進めるデジタル社会機構の基盤となるもので、国民の利便性の向上と行政の効率化を進め、より公平・公正な社会を実現するためのものである。持っていない方も資格確認書が無償交付され、引き続き保険診療は可能となり、今後、発展していくDXの観点から見ても反対。

■議決結果／不採択



請願第9号 大規模太陽光発電施設設置規制条例の制定を求める請願

■請願者／ふくちやま地域課題解決プロジェクト
中村 豪文 氏

■目的／大規模太陽光発電の設置には行政が関与し、国や京都府任せではなく、本市独自のより厳しい太陽光発電施設設置規制条例の制定を強く求める。

■請願賛成討論

「我が町の太陽光発電の規制強化を」 足立 治之

この請願の内容どおり本市の置かれている状況も例外ではない。山肌を切り開いての開発や農業振興地域周辺での設置など目に余る状況である。全国の状況として、太陽光発電設備の設置を規制する単独条例数は、290自治体に及んでいる。未来の被害を予測し、未

然に防ぐのが地方自治体の使命であり、条例制定の請願に賛成する。

■請願反対討論

「規制条例を制定する必要性はない」 片山 正紀

「広大な土地開発に伴う土砂災害などの災害リスクへの対応」については、京都府の「災害からの安全な京都づくり条例」や、本市の「開発行為に関する指導要綱」により、適切な指導・助言ができることから、請願第9号「大規模太陽光発電施設設置規制条例の制定を求める請願」については願意に沿いがたく反対。

■議決結果／不採択

議案に対する討論

※討論の内容は、討論内容をもとに各議員が作成しています。



議第28号から議第37号まで 令和6年度一般会計補正予算(第3号) ほか

反対 (議第28号)

「万博参加予算措置に反対」 梶原 秀明

メタンガスによる爆発があり、災害時の避難体制にも不備があり安全性が担保できない。パビリオンの展示内容が不明、下見は開会後しか行けない、昼食をとれる場所が確保できるのか分からぬなど、取り組みの見通しが持てない。新たに行事が加わり、教職員の多忙化に拍車がかかる。4500万円の予算は、教育環境整備に使うべき。

賛成 (全議案)

「妥当な上程であり全議案に賛成」 森下 賢司

今回の補正予算は市民生活に密接なごみ処理に関わる事業や、本市スポーツ界の長年の悲願である陸上競

技場整備に向けた基本構想・基本設計の債務負担行為設定、農業者支援に関わる事業など市民生活を支援するものである。また、地域公民館改修の工事請負契約など速やかに事業執行する必要があり、全議案に賛成する。

賛成 (全議案)

「各学校と保護者の対話環境を」 イシワタ マリ

いずれの議案も予算執行を妨げるべきではないが、2025大阪・関西万博体験事業は開催そのものの経過を注視するとともに、各学校と保護者の間に十分なコミュニケーション環境を整えるべき。財源である教育費の有効な使い道についても、教育委員会・各学校・保護者・学びの主体である子どもたちが議論を始めるきっかけとなればと考える。

議第38号から議第50号まで 令和5年度一般会歳入歳出決算の認定について ほか

反対 (議第38号・議第47号)

「住民合意と法令順守の行政運営を」 吉見 純男
 議第38号認定の反対理由は①同和対策措置法失効後も一般施策と均衡を欠いた特別施策の実施②地方公務員法に抵触する自治会長の非常勤特別職の公務員としての任用③「やくの農匠の郷」の長期閉館である。議題47号については、高額な被保険者負担に加えて受けられる医療が差別される制度設計となっているため反対である。

賛成 (全議案)

「適切な予算執行であり、認定する」 野田 晋介
 一般会計では、市税収入が大きく増加し、実質収支は9億円の黒字と好調であった。健全化判断比率や各財政指標からもおおむね堅調な財政運営が伺える。水道事業会計では、包括的民間委託の導入など経営改善により、1億6千万円超の純利益を計上している。適切に予算執行されてきたと認められることから全13議案に賛成する。

9月定例会の議決結果について

■全員賛成で可決・認定・同意となった議案

議第29号	令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算 (第1号)
議第30号	令和6年度介護保険事業特別会計補正予算 (第1号)
議第31号	福知山市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正
議第32号	福知山市国民健康保険条例の一部改正
議第33号	福知山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部改正
議第34号	工事請負契約の締結 (川口地域公民館・体育館大規模改修工事)
議第35号	損害賠償の額 (相続放棄手続きに要した費用)
議第36号	損害賠償の額 (車両の損害)
議第37号	損害賠償の額 (車両の損害)
議第39号	令和5年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
議第40号	令和5年度国民健康保険診療所費特別会計歳入歳出決算の認定
議第41号	令和5年度と畜場費特別会計歳入歳出決算の認定
議第42号	令和5年度宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定
議第43号	令和5年度休日急患診療所費特別会計歳入歳出決算の認定

議第44号	令和5年度福知山都市計画事業石原土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定
議第45号	令和5年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
議第46号	令和5年度下夜久野地区財産区管理会特別会計歳入歳出決算の認定
議第48号	令和5年度水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定
議第49号	令和5年度下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定
議第50号	令和5年度病院事業会計決算の認定
議第51号	教育委員の任命 (和田 大顯 氏)
議第52号	人権擁護委員の候補者の推薦 (上田 博康 氏)
議第53号	人権擁護委員の候補者の推薦 (伴中 芳子 氏)
議第54号	人権擁護委員の候補者の推薦 (柿坂 千代 氏)
議第55号	人権擁護委員の候補者の推薦 (岡田 壽仁 氏)
議第56号	人権擁護委員の候補者の推薦 (吉良 佳代子 氏)
議第57号	人権擁護委員の候補者の推薦 (蒲 善光 氏)
議第58号	令和6年度一般会計補正予算 (第4号)
市会発意第4号	イスラエル・パレスチナの紛争に対して恒久的平和実現を求める意見書

■議員別賛否一覧 (賛否が分かれた議案のみ賛否状況を記載しています)

議 案	会派別議員名 (議決結果)	議 決 結 果	福知山市議会公明党			日本共産党市会議員団			蒼土会			無所属・維新議員団			新政会			対話の時代			地域政党「ふくちやま・市民の声」			
			大 谷	足 立	吉 見	吉 見	中 村	梶 原	高 橋	野 田	藤 本	森 下	塩 見	岩 崎	中 嶋	小 松	岡 野	片 山	井 上	イ シ ツ ダ マ リ	田 中	荒 川	足 立	小 原
議第28号	令和6年度一般会計補正予算 (第3号)	可 決	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
議第38号	令和5年度一般会計歳入歳出決算の認定	認 定	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第47号	令和5年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定	認 定	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第8号	現行の健康保険証を残すことを国に求める意見書提出に関する請願	不 採 択	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	欠	○	×	○	○
請願第9号	大規模太陽光発電施設設置規制条例の制定を求める請願	不 採 択	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	欠	○	○	○	○

○：議案に対して賛成 ×：議案に対して反対 欠：弔事のため欠席

※田渕裕二議員 (新政会) は、議長職のため表決に加わっていません。

※所属会派は、10月31日現在

ここが聞きたい！ 9月定例会

スマートフォンから
ご覧になれます

録画配信中!

一般質問の録画配信は、各議員の二次元コードからご覧になれます

質問議員

一般質問

各会派から18議員が質問に登壇！

- | | | |
|---------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 対話の時代
イシワタ マリ 議員 | 7. 新政会
片山 正紀 議員 | 13. 福知山市議会公明党
吉見 茂久 議員 |
| 2. 地域政党「ふくちやま・市民の声」
荒川 浩司 議員 | 8. 地域政党「ふくちやま・市民の声」
小原 彰紀 議員 | 14. 蒼士会
野田 晋介 議員 |
| 3. 福知山市議会公明党
大谷 洋介 議員 | 9. 無所属・維新議員団
塙見 聰 議員 | 15. 日本共産党福知山市会議員団
中村 初代 議員 |
| 4. 日本共産党福知山市会議員団
吉見 純男 議員 | 10. 地域政党「ふくちやま・市民の声」
足立 治之 議員 | 16. 新政会
岡野 天明 議員 |
| 5. 蒼士会
藤本 喜章 議員 | 11. 蒼士会
森下 賢司 議員 | 17. 地域政党「ふくちやま・市民の声」
水谷 タツヤ 議員 |
| 6. 無所属・維新議員団
岩崎 崇央 議員 | 12. 対話の時代
田中 法男 議員 | 18. 日本共産党福知山市会議員団
梶原 秀明 議員 |

※所属会派は10月31日現在 ※掲載内容は、質問内容をもとに各議員が作成しています。

※答弁者が同一の場合は、最後の答弁にのみ記載しています。

※質問・答弁・写真・資料などは、議員が一般質問を行った時点のものであり、発行日までの間に、状況に変化がある場合もありますので、ご了承ください。

Q 徒歩通学する小学生の暑さ対策は

A 暑さ指数に応じて各校に注意喚起



長距離を歩いて通学する小学生

その他の質問

- 11年ぶりの花火大会を終えて
 - こども若者を対話のまんなかに～福知山市こども計画に向けて～

子どもは地熱を受けやすい上、身体に熱がこもりやすく、不調も訴えにくく。年々暑さが厳しくなる中、今後を見据えた問題提起をしたい。例えば京丹後市では長距離を歩く児童を夏季のみスクールバス下校としたが、本市の考え方。

Q 産廃処理施設建設による支障は

A 必要な対策を協議・要請したい



平成28年豪雨時の土師宮町付近の水害被害

地域政党「ふくちやま・市民の声」

荒川 浩司 議員



問 土師宮町地内に建設申請中の産業廃棄物処理施設の90cmの盛土で施設に流入しない分の雨水は、住宅地に流れ込む。また、

問 議を行う。
(上下水道部長)

国の予算で雨水ポンプ場や四つの貯留槽を設置するが、市のハザードマップでは浸水継続時間が3日から1週間と記載。豪雨時の水害被害が心配だ

問 交通面では、関係トラックの出入り口は約30mと広く変則で、朝夕の通勤通学時には車は渋滞し、自転車は平日で約400台が通る。また、

が。水害面では、浸水被害を軽減する対策として、平成26年8月豪雨規模の雨に対応して、床上浸水をおおむね解消する計画と定していらない。また、雨水流出抑制は開発者と協

問 開発者の報告では関係トラックは3tから25t、1日最大86台が通る。交通安全対策は誘導員2名の配置と聞くが、これで安全が確保されるのか。

(建設交通部長)

問 最近、ハード面で力を入れてきたマスプロダクツ型排水ポンプとは。



福知山市議会公明党
大谷 洋介 議員



Q 最近の地域防災力強化の内容は

A マスプロダクツ型排水ポンプ設置



最新の排水ポンプ施設

令和5年7月に蓼原川下流部において設置が完了した。(建設交通部長)

問 ソフト面で、災害時要支援者への取り組みは。

答 誰が避難支援をするのか、どういう手段で避難するのか、どこに避難するのかなどをまとめた個別避難計画を作成した。また、計画に基づく避難支援体制の構築を進めている。(福祉保健部長)

問 最近、ハード面で力を入れてきたマスプロダクツ型排水ポンプとは。



福知山市議会公明党
大谷 洋介 議員



答 国交省において、自動車業界とポンプ業界の異業種連携により量産品の自動車用エンジンなどを採用することで、経済性・操作性に優れ、自動車整備と同様に維持、管理が容易なポンプとして開発されたものである。

この排水ポンプ設備の現場実証試験に当たり実証試験地を国交省方が公募され、本市が全国6カ所の内の一つとして令和4年3月に選定されたものである。毎秒1tの排水能力を持つ設備であり、

令和5年7月に蓼原川下流部において設置が完了した。(建設交通部長)

問 ソフト面で、災害時要支援者への取り組みは。

答 誰が避難支援をするのか、どういう手段で避難するのか、どこに避難するのかなどをまとめた個別避難計画を作成した。また、計画に基づく避難支援体制の構築を進めている。(福祉保健部長)

その他の質問

- ・福知山市民病院の持続的な発展に向けて
- ・地域とともに歩む福知山公立大学の更なる発展に向けて
- ・帯状疱疹ワクチン接種事業の現状と課題について
- ・子宮頸がん予防ワクチンのキャッチアップ接種について
- ・福知山市出身の多分野で活躍する人材の活用について

Q 農業後継者支援は喫緊の課題

A 水稲農家へ制度充実を図る



三和町辻の開墾開拓碑

日本共産党福知山市議員団
吉見 純男 議員



問 農林業センサスによると、農家数は平成27年3915戸が、令和2年では3080戸、専業農家数は682戸から105戸へと5年間で激減している。また、基幹的農業従事者の平均年齢は令和2年段階で73・8歳となっている。令和6年段階では、農業を取り巻く状況はますます悪化していくことが推測される中、後継者の支援組織を作ることが喫緊の課題と考えるが。

答 農業の担い手の高齢化と減少により、生産力の低下をまねいていることから、新たな担い手の確保が必要と認識している。そこで、京都府農業改良普及センター、京都府農業会議、農地中間管理機構、農業委員会、農業協同組合、農業共済組合、土地改良区、認定農業者、地区農業者代表など、担い手の育成支援を行っている団体と連携し、引き続き支援に取り組んでいきたい。

その他の質問

- ・府立中丹勤労者福祉会館の存続を
- ・2024年人事院勧告に基づく市職員の賃金引き上げを
- ・福知山城公園の安全対策を

確保が必要と認識している。そこで、京都府農業改良普及センター、京都府農業会議、農地中間管理機構、農業委員会、農業協同組合、農業共済組合、土地改良区、認定農業者、地区農業者代表など、担い手の育成支援を行っている団体と連携し、引き続き支援に取り組んでいきたい。

Q 高畠地区堤防整備の進捗状況は

A 本年8月全ての地権者と契約締結



早期着工・完成を待つ高畠地区

蒼士会
藤本 喜章 議員



問 早期堤防完成に向けた地元への思いは。

答 国交省において、令和3年11月より、高畠自治会への説明会を開始し、

和3年11月より、高畠自治会への説明会を開始し、

治会への説明会を開始し、

今年度は7月1日、22日

に高畠自治会役員に説明

会が行われ、自治会の皆

さまが早期の堤防整備を

強く望まれていることは

承知している。堤防整備

は由良川水系河川整備計

画の対象区間とされてい

たが、由良川緊急治水対

策の対象とはなっていない

かったことから切れ目の

ない整備を毎年、国交省、

財務省に強く要望を行つ

てきた。引き続き、事業

進捗が図られるよう関係

その他の質問

- ・カスハラへの対策や予防策について
- ・小学校における水泳授業と学校プールの今後のあり方について

自治会と連携していく。

(市長)

用地取得の状況は。

答 令和3年より、国交省において調査、設計、用地取得に取り組んでも

ら、本年8月に全て

地権者との契約が締結さ

れた。

問 早期完成に向けたスケジュールは。

答 今後は登記手続きが実施され、現時点では具体的なスケジュールはお答えできないが、地元自治会も早期完成を望まれており、できる限り早期着工に取り組んでいきた

いと国交省より聞いてい

る。

(建設交通部長)

Q 庁内における暴行事件の対応は

A 警備体制を強化していく



市役所に配備されている
防犯機器のさすまた

無所属・維新議員団
岩崎 崇央 議員



問 7月10日、市役所本
庁舎にて、職員に対する
暴行事件が発生したが、
市の警備体制は。

答 本庁舎各所にさすま
たを配備しており、防犯

カメラの設置もして
いる。

問 さすまたを配備する
所は多いが、さすまたは
効果が薄く使いにくいと
いう話も聞く。他の防犯
機器として、網が飛び出
るネットランチャーがあ
るが導入は。

問 企業や国の中央省庁
では、完全装備をした民
間警備会社の警備員を配

置しているが、本市も導
入しては。
答 すでに契約している
警備会社と契約内容を相
談していきたい。

問 市役所へ来庁される
市民の方や職員の方の命
を守る今後の安全対策は。

答 行政対象暴力、悪質
クレームに沿った対応マ
ニュアルを全職員に周知
するとともに研修も行
っていき。また、福知山警
察署とも適時、連携を
行っていき、来庁者およ
び職員の安全確保に努め

その他の質問

- ・新型コロナウイルス感染症の第11波への対策は
- ・本市における水害対策について

(市民総務部長)

Q 防災街区整備事業の早期事業化を

A 事業化に向けて検討を進めたい



新政会
片山 正紀 議員



問 令和4年4月策定の
「福知山市都市計画マス
ター・プラン」に計画が位
置付けられている「防災
街区整備事業」の事業化
に向けた取り組み状況は。

答 今年度、京都府の委
託を受け実施する都市計
画基礎調査において、市
街地における建築物の密
度や構造、築年数などに
ついて調査し、その調査
結果を踏まえ、今後、市
街地の安全性などについ
て分析を行い、「防災街区
整備事業」の事業化検討
を進めてまいりたい。

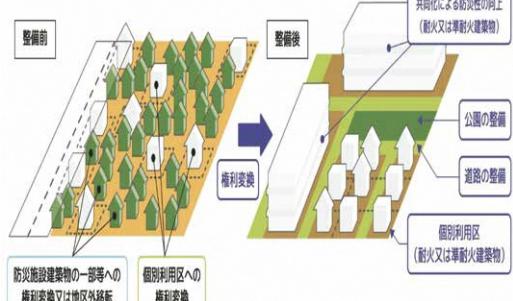
問 今後、発生の可能性
が危惧される巨大地震を
踏まえ、中心市街地を縦

断する幅員16mの「都市
計画道路」広小路正明寺
線」の整備による延焼防
止ラインの確保と、「防
災街区整備事業」により

早期に安心安全な居住環
境を整備する考えは。

答 能登半島地震に伴う
輪島市の大規模火災を踏
まえて国土交通省が発出
した通達に基づき、都市
計画基礎調査によるデー
タを分析し市街地の安
全性など、現状や課題を検
証しながら「防災街区整
備事業などの事業化」に
ついて検討を進めたい。

防災街区整備事業のしくみ



防災街区整備事業のしくみ
(出典:国土交通省HP)

その他の質問

- ・災害ハザードエリアにおける安心安全なまちづくりの推進について
- ・市道「笠場小野線」の更なる整備促進について

(建設交通部長)

Q メガソーラー開発に独自の条例を

A 国の情勢注視と既存の制度で



地域政党「ふくちやま・市民の声」

おはら あきのり
小原 彰紀 議員



令和6年6月25日時点



太陽光発電設備を規制対象にした 条例制定自治体数

6月の一般質問で「国の動向を注視」との回答を受けたが、全国ではメガソーラー開発に伴うリスクに対応する条例を制定の動きが広がっている。本市のその動向の把

市も把握しており、太陽光発電設備導入時に環境や防災への配慮が重要と認識している。国もカーボンニュートラルの実現に向け議論を進めている（産業政策部長）

「ノーモアメガソーラー宣言」を令和5年8月に行い、令和6年2月にガイドラインを改正、令和7年には条例制定を目指している。これを踏まえ本市の考え方や方向性は。

その他の質問

- #### ・旧金谷診療所施設の活用について

Q ボランティアではなく業務では

A 福知山マラソン従事形態は課題



無所属・維新議員団
しおみさとる
梅田 豊 議員



ボランティア募集のイメージ

問 市はボランティアをどのように捉えているか
答 一般的に自発的な意
思に基づき他人や社会に貢
献する行為とされてい
る。
(市長公室長)

車が使用されているが、ボランティアが運転しての事故やガソリン代は、実行委員会からの依頼で公用車を使用。運転は市職員に限り、市加入の保険で対応。またガソ

答
最も多いのが福知山マラソンで、令和5年度は307名であった。

問
市職員のマラソンボランティア目標人數や部や課での声掛けは。

答
目標人數は330名程度を予定しており、各部課長からお願ひしてい

ノティアへの声掛け、目標人數設定、公用車使用など、とても個人が自発的に行うボランティアとは思えない。手当を出すなど業務として検討すべきでは。

その他の質問

- ・特別参与のあり方について市の考えを聞く

Q 無形民俗文化財福知山踊の未来は



A 踊振興会などの連携で踊子増に

名前	地域	指定先
①丹波の漆かき	夜久野町	京都府指定
②多保市の笛ばやし	多保市	京都府指定
③天座の田楽	天座	京都府登録
④野条の紫宸殿田楽	上野条	京都府登録
⑤牧の練込太鼓	牧	京都府登録
⑥奥櫻原の練込	奥櫻原	京都府登録
⑦大身のヤンゴ	三和町大身	京都府登録
⑧額田のダシ行事	夜久野町額田	京都府登録
⑨福知山音頭と踊	福知山市	福知山市指定
⑩愛宕神社三岳練込太鼓	下野条	福知山市指定
⑪三嶽神社雨喜び三岳おろし	上佐々木	福知山市指定
⑫森尾神社三岳練込太鼓	常願寺	福知山市指定
⑬天田踊	堀	福知山市指定

福知山の13の無形民俗文化財

地域政党「ふくちやま・市民の声」
足立 治之 議員



福知山音頭以外の文化財の継承状況の現状は。

①丹波の漆かき②多保市の笛ばやし④野条の紫宸殿田楽⑤牧の練込太鼓⑧額田のダシ行事は継承されているが、その他

の六つの文化財は現在は不実施。⑦大身のヤンゴ踊は実施検討中。

(地域振興部理事)

問 ドッコイセまつりの踊り子数や観客数は。

答 12日踊り子400人
観客1万人、14日踊り子500人観客2500人、
15日踊り子300人観客1500人、23日踊り子700人観客2500人、
24日踊り子1200人観

客3500人となつてい
る。

問 15日の踊り子や観客

数が少ないと感じるがどうか。

答 観客数は、令和4年
1万1300人、令和5

年1万1600人、令和6年は2万人と年々増加。



Q 有害鳥獣駆除期間の冬季の延長を

A 農区おりは3基までに設置拡充



農区で設置・管理している捕獲おり

蒼士会
森下 賢司 議員



直見・川合・毛原の有害鳥獣対策モデル地区での成果をどう分析して、他地域に波及させるのか。

3地区ではICT捕獲おりやセンサーカメラを導入し、3地区全てで獣害被害が減少した。この成果を踏まえ、他地域にも地域主体の獣害対策の水平展開を図りたい。

問 取得に対する補助金制度が創設できないか。

答 銃器による捕獲実績は、駆除全体の約1%である。安全性の面でもわざによる捕獲が効果的であり、獵銃取得の補助金創設は考えていない。

駆除活動できるように、駆除期間の延長の検討を。

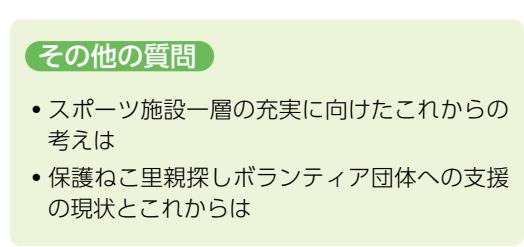
答 農区おりは狩獵期間中に駆除活動を許可している。農区からの要望を受けて3基まで設置可能に拡充した。銃器や、くくりわなの駆除期間延長は考えていない。

問 新規駆除隊員の獵銃取得に対する補助金制度が創設できないか。

答 銃器による捕獲実績

その他の質問

- ・スポーツ施設一層の充実に向けたこれからの考えは
- ・保護ねこ里親探しボランティア団体への支援の現状とこれからは



(産業政策部長)

Q 多面的機能支払活動組織広域化は

A 農業農村が良好に維持されるため



農林水産省発行の案内説明書（チラシ）

その他の質問

- ・福知山市の花・木・鳥・キャラクターについて
- ・カスタマーハラスメントの対応について

対話の時代
田中 法男 議員



問 多面的機能支払交付事業の目的は。
答 農村地域の過疎化・高齢化・混住化などの進行に伴う集落機能の低下により、支障が生じつてある農業農村の有する多面的機能・維持の発揮を図るために、地域の共同活動を支援するものである。

問 多面的機能支払交付金の構成は。
答 多面的機能を支える活動を支援する農地維持支払交付金と、地域資源の質的向上を図る活動を支援する資源向上支払交付金から構成される。
問 多面的機能の増進を図る活動とは。

答 草刈り・泥上げなどの農道・水路の適切な保全管理の農地維持活動や、「住み続けられる地域をつくるための取り組み」として地域住民との交流活動があり、目標達成につながっている。

（産業政策部長）

問 遊休農地の有効活用や鳥獣害防止対策などがある。

問 資源向上支払で加算措置が講じられる場合があるがその例は。

答 水田の雨水貯留機能強化を図る「田んぼダメ」を推進する活動への支援がある。

SDGsとの関わりは。

福知山市議会公明党
吉見 茂久 議員



問 外国人介護人材の受け入れの支援と直近の人数は。

答 本市における外国人介護人材は増加しており、令和6年9月1日現在で67人が市内介護施設に勤務している。今年度から

外国人本人に、より強くアピールし、勤務先として本市の介護職場を選択してもらうため、新たに外国人本人を支給対象とした外国人介護人材定着支援金制度を開始したところである。

（福祉保健部長）
問 市長公約では外国人介護人材確保のため三和町、大江町の市営住宅の

活用を行うとあるが。
答 本市での外国人人材雇用に当たり、賃貸住宅などが少ない地域では外国人の居住確保が課題となり、受け入れが進まない現状があると聞いている。そこで三和町、大江町の市営住宅の活用に取り組むため関係課で市営住宅の状況や市内各施設の外国人向け住宅、その他のニーズなどの確認を行ななどの協議を進めている。外国人介護人材の住居を必要とする事業所の支援を行うことで人材の確保定着を進めていく。

（市長）

Q 市長公約の外国人介護職の住居は

A 市営住宅の活用など協議進行中



福知山市外国人介護人材定着支援金のチラシ

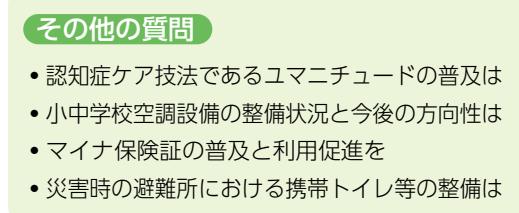
その他の質問

- ・認知症ケア技法であるユマニチュードの普及は
- ・小中学校空調設備の整備状況と今後の方向性は
- ・マイナ保険証の普及と利用促進を
- ・災害時の避難所における携帯トイレ等の整備は



問 外国人介護人材の受け入れの支援と直近の人数は。

答 本市での外国人人材雇用に当たり、賃貸住宅などが少ない地域では外国人の居住確保が課題となり、受け入れが進まない現状があると聞いている。そこで三和町、大江町の市営住宅の活用に取り組むため関係課で市営住宅の状況や市内各施設の外国人向け住宅、その他のニーズなどの確認を行ななどの協議を進めている。外国人介護人材の住居を必要とする事業所の支援を行うことで人材の確保定着を進めていく。



Q 補聴器購入費助成の考えは

A 国の動向を注視し、研究を進める



さまざまな補聴器

蒼士会
の
野田 普介 議員



問 補聴器購入に対する助成制度は。

答 聴覚障害の身体障害者手帳をお持ちの方および身体障害者手帳交付対象とならない18歳未満の軽・中等度難聴者の保護者に対する助成制度がある。

問 身体障害者手帳交付対象外の中等度以上かつ18歳以上の方を対象に支給される助成制度は。

(福祉保健部長)

問 補聴器購入に対する助成制度を創設することに対する見通しや方針は。

答 中等度以上の難聴者に対し、本来は国が支援すべきと考えており、国や府に身体障害者手帳の認定基準の見直しを求めているところである。その一方で、国において検討が進まないのであれば、市としてどのようなことができるのか国の動向に注視しながら、他の実施状況を参考に研究を進めていく。

(市長)

その他の質問

- なし

Q 能登地震から避難計画の見直しを

A 国、府の動向から見直しを検討



昨年の原子力防災訓練

日本共産党福知山市会議員団
中村 初代 議員



問 「陸からも海からも空からも逃げられない。避難路がない」「避難計画には屋内退避があるが、避が成り立たない」など能登地震からはこれらの教訓が考えられる。原子力災害時の住民避難計画を見直す必要についての認識は。

答 本市における避難計画は、バスを利用した陸路を主な手段としている。避難路の寸断があった場合は、空路による避難を実施する。国は能登半島地震を受け、対応の検討を進めており、府も国の動向に応じて広域避難計

画の検討を進めている。国、府の動向を注視して、必要に応じて見直しを検討していく。

(危機管理監)

その他の質問

- 長引く物価高騰から暮らしと事業者を応援する施策を
- 一人ひとりの尊厳が大切にされるジェンダー平等の施策推進を

問 地震が多く発生する日本においては、福島原発事故や能登半島地震の教訓からも、原発の再稼働は止めて「原発はゼロ」を目指すべきだが見解は。

答 原子力発電は国のエネルギー政策によるものだが、福島原発事故を踏まえて、私としては、事故発生時の甚大な被害や影響が長期にわたる原発の運用は、できる限り早期に解消すべきであると考えている。

(市長)

Q 旧大江観光(株)の現状と今後は

A 酒呑童子の里の再建に取り組む



京都丹後鉄道大江駅

新政会
の
岡野
たか
天明
議員



問 *（一社）福知山地域振興社の1年の総括と成績と課題は。

答 大江駅および大江山グリーンロッジ運営など旧大江観光株式会社の全ての事業を継承した。法人職員はキャンプ場開設やグリーンロッジ売店の新メニュー開発など懸命に仕事をしてくれており、令和5年度決算を黒字化できたことは成果と考えている。一方で、法人を発展させていくためには、新規事業展開と人員増も含めた組織体制の強化、さらには収益確保が課題になる。

その他の質問

- ・大江町内の観光振興について

※（一社）…一般社団法人

Q レプリコンワクチン接種の対応は

A 使用は各医療機関が判断する

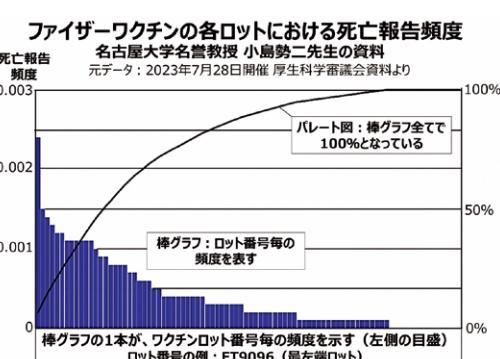


地域政党「ふくちやま・市民の声」
水谷 タツヤ 議員



問 厚生科学審議会予防接種ワクチン分科会副反応検討部会の資料によると、副反応被害者の数は製造ロットにより大きな差があるが、本市で接種されたワクチンのロット番号と接種者の把握は。

答 新型コロナワクチン特例臨時接種において、ワクチンロット番号が記載された予診票を市で保管しており、被接種者情報を支援し、法人職員と共に経営ビジョンの策定と連携をして実効性の有して、地域の方々のご理解をいただきながら、酒呑童子の里の既存事業の再建、そして、にぎわい創出に向けて官民連携で施設の利活用を検討していきたい。（副市長）



ワクチンの製造ロットによる被害者数のバラツキ

その他の質問

- ・子どものマスク着用等について

問 本市として、独自で調査をする考えはない。

答 本市の予防接種健康被害者認定制度の申請者は。

問 10月開始予定の＊レプリコンワクチンに対し、2件、障害年金が1件、計3件である。

問 医療費・医療手当が踏まえ、本市の対応は。

答 国で認定されたワクチンであり、本市が承認するものではない。どのワクチンを使用するかは各医療機関が判断するものである。（市長）

※レプリコンワクチン…細胞内にmRNAが送達されると自己増幅されるよう設計されており、既存ワクチンよりも少ない接種量で高い中和抗体価が持続するのが特徴とされている。（Meiji Seikaファルマ株式会社資料より）

Q 福知山市にスケボーパークを

A 要望があれば対話に応じたい



福岡県中間市のスケボーパーク

日本共産党福知山市会議員団
梶原 秀明 議員



福知山でも数年前からスケボーパークを設置してほしいという要求は出されていますが、いま実現していません。補正予算をみると、陸上競技場の新設は構想をしてるだけで2200万円あまりの予算です。実際の建設費用は億単位でしょ。それに比べれば、はるかに安い費用で設置が可能です。私が中学校で教員をしていたころ、スケボー好きの子どもたちが駅前でスケボーをやっていて、よくボーダを取り上げられていました。「ここがダメなら、スケボーパーク造つてー

や」と言つと「お前たちがこんなことしているから造れん」と市の職員に言われたそうです。これは本末転倒ではないでしょ。禁止された場所でスケボーをやるのはもちろんのことではあります。しかし、それならスケボーを自由に楽しめる場所を保障すべきです。まずは、スケボー愛好者と対話をしてください。いかがでしょうか。

(地域振興部理事)

その他の質問

- 子どもたちが楽しく学び合い、教職員が働きやすい学校にするために
- 伝統産業への援助について
- 安心、安全な交通環境の整備のために



環境パークを現地視察 第Ⅳ期埋立処分場拡張工事の進捗状況などを調査



第Ⅳ期埋立処分場の視察

本市では、令和元年に「埋立処分場延命化実施計画」を策定し、埋立処分場の「寿命を延ばす」施策を推進している。今回の視察は、令和11年度の供用開始を目指して現在進行中の、第Ⅳ期埋立処分場拡張工事の進捗状況調査と、「一般廃棄物処理基本計画」の中間見直し状況の確認のために実施した。

第Ⅳ期埋立処分場拡張工事は令和5年12月に着工し、令和7年2月の完成を目標に、工事が進行している。工事内容は、処分場所の造成、擁壁工、排水構造物工、遮水設備工、渓流保全工などである。

現地視察では、予定通り着々と工事が進んでいることの説明を受けた。特に、水処理対策には細心の注意が払われており、将来、廃棄物が埋立てられると地中となってしまう部分に、保護マットと遮水シートを何重にも交互に重ね合わせて施工され、水が浸み込まないための万全の策が講じられていることを確認した。

完成して公用開始後は、令和35年頃までの埋立処分が可能であると見込まれている。

一般廃棄物処理基本計画の中間見直しは、ごみ出し困難世帯への支援、プラスチック使用製品廃棄物の再商品化が重点施策となつており、今後の動向を注視したいところである。

このほか、環境パーク内のごみ焼却施設やリサイクルプラザの運転の仕組み、運用状況の視察もを行い、市民生活に密接に関わるごみ処理施策が適切に展開されていることが理解でき、大変有意義な現地視察となつた。



環境パーク内の視察

活動日

8月20日(火)

委員会活動報告
由良川改修促進
特別委員会

住民のみなさんとの「出前懇談会」を開催 地域の声を国・京都府へ、要望活動を実施

活動日 8月6日(火)
内容 出前懇談会

市民交流プラザで「出前懇談会」を開催した。委員会の活動報告の後、住民の皆さんと意見交換を行った。これまで度々浸水被害に遭った地域の皆さんから、多くの意見や要望を聞き寄せた。貴重な懇談会となつた。



貴重なご意見を頂いた「出前懇談会」

・主な意見・要望

・内水対策では「田んぼダメ」など流域治水を進めてほしい。

・市街地には土の堤防があり、心配している。安全性を考えてほしい。

・排水ポンプ車は樋門が閉まる

と同時位の出動が必要では。

・支川対策では、市の財源だ

けでは厳しいので、支川対策にも国の予算確保を要望したい。

- ・水位を下げるために、河道掘削を計画的に進めてほしい。
- ・高畠地区堤防整備は用地確保を進めているが、着工時期は。

・大野ダムについては、台風が予測されれば、事前放流するなど役割を果たしてほしい。

京都府・国土交通省近畿地方整備局を訪問し、由良川の治水対策および内水対策被害軽減対策の早期実現について要望活動を行った。また、出前懇談会で出された意見や要望について、市街地には土の堤防があり、心配している。安全性を考えてほしい。

内水対策では「田んぼダメ」など流域治水を進めてほしい。

排水ポンプ車は樋門が閉まる

と同時位の出動が必要では。

支川対策では、市の財源だ

けでは厳しいので、支川対策にも国の予算確保を要望したい。

- ・水位を下げるために、河道掘削を計画的に進めてほしい。
- ・高畠地区堤防整備は用地確保を進めているが、着工時期は。

・大野ダムについては、台風が予測されれば、事前放流するなど役割を果たしてほしい。

京都府・国土交通省近畿地方整備局を訪問し、由良川の治水対策および内水対策被害軽減対策の早期実現について要望活動を行った。また、出前懇談会で出された意見や要望について、市街地には土の堤防があり、心配している。安全性を考えてほしい。

内水対策では「田んぼダメ」など流域治水を進めてほしい。

排水ポンプ車は樋門が閉まる

と同時位の出動が必要では。

支川対策では、市の財源だ

けでは厳しいので、支川対策にも国の予算確保を要望したい。

- ・水位を下げるために、河道掘削を計画的に進めてほしい。
- ・高畠地区堤防整備は用地確保を進めているが、着工時期は。

・大野ダムについては、台風が予測されれば、事前放流するなど役割を果たしてほしい。

京都府・国土交通省近畿地方整備局を訪問し、由良川の治水対策および内水対策被害軽減対策の早期実現について要望活動を行った。また、出前懇談会で出された意見や要望について、市街地には土の堤防があり、心配している。安全性を考えてほしい。

内水対策では「田んぼダメ」など流域治水を進めてほしい。

排水ポンプ車は樋門が閉まる

と同時位の出動が必要では。

支川対策では、市の財源だ

委員会活動報告
広報広聴委員会

秘書広報課との意見交換会を実施

活動日 8月28日(水)
内容



議会だよりは、年4回開かれる市議会定例会における議会活動を中心とした議会情報を、市民の皆さんにお伝えすることを目的として発行しております。皆さまに読みやすく親しみのある議会だよりとなるように「第35回近畿市町村広報紙コンクール 最優秀賞」獲得や「広報紙の部で4年連続京都府1位」の「広報ふくちやま」を発行する秘書広報課との意見交換を行い、さまざまなお意見を伺うことができました。

ト重視の表紙」「表紙は全体を貫く一貫したイメージ」「色の統一感」「見開きの重要性」「コンセプトメッセージの存在」「誌面全体を文字で埋めるのではなく読者に余白もあるほうが読みやすい」など広報ふくちやまで大切にしている事を伺うとともに、「議会だよりはこうすればより良くなるのでは」などの意見もいただきました。また共に研鑽をと広報紙セミナーへの参加や、広報ふくちやまと議会だよりの協力ができないかなどの意見も出ました。

今回の意見交換会を参考に、皆さまにより手に取り読んでもらえる議会だよりとなるように取り組んでまいります。

今回も議会だよりは、年4回開かれる市議会定例会における議会活動を中心とした議会情報を、市民の皆さんにお伝えすることを目的として発行しております。皆さまに読みやすく親しみのある議会だよりとなるように「第35回近畿市町村広報紙コンクール 最優秀賞」獲得や「広報紙の部で4年連続京都府1位」の「広報ふくちやま」を発行する秘書広報課との意見交換を行い、さまざまなお意見を伺うことができました。

福知山市議会公式Instagram・Facebookを開設



福知山市議会公式
Instagram



福知山市議会公式
Facebook

フォロー よろしくお願いします。

令和6年度福知山市議会議員研修会 「議員力向上研修」を開催



講師の中村氏より先進事例を学ぶ

内容は大きく四つの要素に分けた講演であり①質問力向上・強化、良い質問を行うには、②議会を活性化するには③議会改革のさらなる推進には④議員活動をより充実するにはというもので、中村氏のこれまでの経験や他自治体の取組などを交えました。

今後、議会基本条例に基づき、市民に開かれた議会、市民に信頼され、評価される議会を構築するため、議員全員が一丸となつて議会改革に取り組んでまいります。

講師には、全国で議会改革の助言・支援にご尽力されている早稲田大学マニフェスト研究所事務局長の中村 健氏をお招きしました。

内容は大きく四つの要素に分けた講演であり①質問力向上・強化、良い質問を行うには、

②議会を活性化するには③議会改革のさらなる推進には④議員



各議員から多くの質問が飛び交った意見交換会

議会議長会の広域振興支援助成金制度を活用し、議員の資質向上を目的とした「議員力向上研修」を開催いたしました。

議会議長会では、京都府市議会議長会の広域振興支援助成金制度を活用し、議員の資質向上を目的とした「議員力向上研修」を開催いたしました。

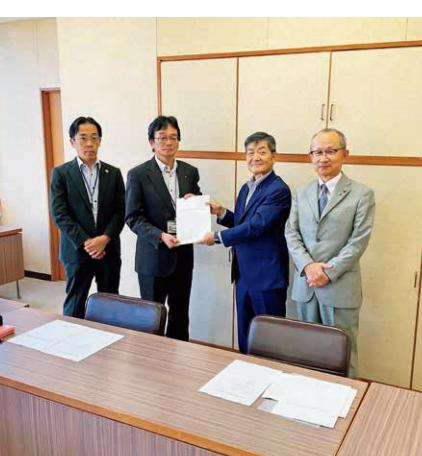
た内容でした。
これから地域課題の解決へ向けて、市民との対話や意見交換が大切であること、また、政策への効果的な質疑を行うための手法などを学び理解を深めました。

市議会から市長へ 令和5年度決算審査を 踏まえた「政策提言」を提出

産業支援センター、福知山地域振興社、市内事業所などと連携して、市民ぐるみで市の特産品を情報発信していく方策の検討

2 稼げる農業応援事業の発展的な見直しについて

ふるさと納税など安定的財政運営のための自主財源の確保に向けて



市議会から政策提言を提出

1 ヤングケアラー支援の推進強化について

ふるさと納税によるヤングケアラーの実態把握の実施の検討

効果的かつ積極的な広報啓発の実施の検討

ヤングケアラー支援の人材養成や支援体制の整備

3 森林・林業DX活用の推進等について

デジタル技術を活用した森林診断の強化の検討

森林情報による土砂災害の防止など防災対策への活用

4 ふるさと納税など安定的財政運営のための自主財源の確保に向けて

ふるさと納税を財源に新たな返礼品の創出や市内産業の振興と連携した取り組みの推進

既存の枠組みにとらわれない新たな組織体制の検討

先進都市の事例などを参考に研修会を開催するなど、成果を導くための創意工夫

5 市議会から市長へ 令和5年度決算審査を 踏まえた「政策提言」を提出

12月定例会 の予定 (24日間)



本会議などのライブ配信はこちらから

- 12月 2日(月) 本会議〔提案理由の説明（補正予算、条例等）〕
11日(水) 本会議〔質疑～委員会付託（補正予算、条例等）、一般質問〕
12日(木) 本会議〔一般質問〕
13日(金) 本会議〔一般質問〕
16日(月) 各所管別委員会〔条例・その他〕
17日(火) 予算審査委員会〔補正予算〕
18日(水) 予算審査委員会〔補正予算〕、討論・採決
24日(火) 本会議〔委員長報告～採決（補正予算、条例等）〕
25日(水) (会期)

※この会議予定は、今後変更になる場合があります。また、このほかに全議員協議会などの会議を開催します。

令和6年度 上半期の政務活動費を各会派へ交付

令和6年度上半期（4月から9月分）の政務活動費を各会派へ交付しました。

福知山市議会では、政務活動費として議員1人当たり年額18万円を上半期と下半期の支払実績に応じた完全後払いにて交付しています。

また、政務活動の実績報告書、領収書、視察研修報告書の写しを市役所1階情報公開コーナーおよび市議会のホームページで公開しています。



政務活動費実績報告書 などはこちらから

令和6年度上半期実績報告【会派名と所属議員数は令和6年9月1日現在】

(单位: 田)

会派名	福知山市議会 公明党	日本共産党 福知山市 会議員団	蒼土会	無所属・ 維新議員団	新政会	対話の時代	地域政党 「ふくちやま・ 市民の声」	
交付限度額(年間)	540,000	540,000	720,000	360,000	1,080,000	375,000	675,000	
上半期交付確定額	73,490	120,553	65,000	11,550	34,650	210,964	20,822	
支 出 内 訳	調査研究費	17,325	17,325	23,100	11,550	34,650	12,512	20,822
	研修費	52,535	37,500	41,900	0	0	142,870	0
	広報費	0	65,728	0	0	0	55,582	0
	広聴費	0	0	0	0	0	0	0
	資料作成費	0	0	0	0	0	0	0
	資料購入費	3,630	0	0	0	0	0	0
	事務所費	0	0	0	0	0	0	0



被災された方々に対し、心より哀悼の誠を捧げますとともに心よりお見舞いを申し上げます。

激甚化する自然災害に対して、常に想定外を想定した危機管理が必要であることを痛感させられた思いです。

9月議会では、補正予算、条例改正に統一して、令和5年度決算について審議を行いました。また、18名の議員が一般質問を行いました。

今回も「議会だより」にお目通しいただきありがとうございました。これからも読みやすく、親しみある紙面づくりを目指してまいりますので今後ともよろしくお願ひいたします。

編集後記

